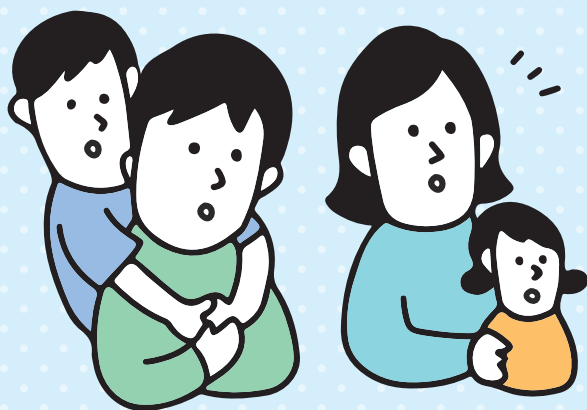


きんでん健康保険組合加入の被扶養者(40歳以上)の皆さまへ

特定健診のご案内

ご家族の皆さま、 特定健診はお済みですか？

えっ、私も受けなきゃ
いけないの？



対象者には **40 歳以上のご家族（被扶養者）** も含まれます。**きんでん健康保険組合から補助が出る**ので自己負担がほとんどなく受診できますよ！



生活習慣病の予防は、年に一度の健診から

特定健診はメタボリックシンドローム該当者および予備群を減少させることを目的として**法律に基づいて実施される健診**で、対象者は40～74歳の被保険者・被扶養者です。

糖尿病や高血圧症、脂質異常症などの生活習慣病は、初期にはほとんど自覚症状がなく、放置してしまうと心筋梗塞や脳卒中などの重篤な疾病につながります。

体調に異変を感じてから受診するのではなく、自覚症状が現れる前に年に一度の健診を受け、自分の健康状態を把握しましょう。

以下の健診には、特定健診項目が含まれているため、受診すると特定健診を実施したとみなされます。

- 被保険者** 事業所で実施する定期健康診断または人間ドック
- 被扶養者** 当健保の提供する家族健康診断または人間ドック等

特定健診の受け方 (家族健診の場合)

- ①希望する医療機関に予約する
- ②「問診票・家族健康診断補助金請求書」を医療機関に持参して受診する
- ③窓口で費用を支払い、「問診票・家族健康診断補助金請求書」と領収書（原本）を健保組合に提出する
- ④手続き完了後、補助金を支給します





家族健診を受けられた方に きんでん健康保険組合から 健診費用のうち**2万円**まで補助します。

※基本的な健診項目であれば、一般的には2万円以内で受診できることが多いです。
(オプション検査等を追加し、2万円を超えた場合、超過分は自己負担となります)

※人間ドックを受けられた場合は、3万円まで補助します。

特定健診で実施する検査項目

健診の種類	検査項目	検査内容
1 時間程度で 終わります 基本的な健診 必須項目	問診	現在の健康状態や生活習慣（飲酒、喫煙習慣など）を確認します
	診察等	視診、触診、聴打診などを行います
	身体計測	身長、体重、腹囲を計測します
	血圧測定	最高（収縮期）血圧、最低（拡張期）血圧を測定し、循環器系の状態を調べます
	血中脂質検査	中性脂肪、HDL（善玉）・LDL（悪玉）コレステロールを測定し、動脈硬化や脂質異常等の有無を調べます
	肝機能検査	肝細胞の酵素を測定し、肝機能等の状態を調べます
	血糖検査	空腹時血糖またはHbA1cを測定し、糖尿病などの有無を調べます
	尿検査	腎臓・尿路の状態や糖尿病などの有無を調べます
オプション検査等	血液学検査、眼底検査、血清クレアチニン、胸部X線検査、子宮がん検診、乳がん検診、心電図測定、胃レントゲン検査 等	

こんな理由で健診を受けていない方はいませんか



忙しくて時間がとれない

特定健診は長くても半日程度で済みます。健診を受けずに病気が重症化してしまうことを考えると、健診の時間はほんのわずかです。



お金がもったいない

家族健診なら、当健保組合から上限2万円の補助が出ます。基本的な健診であれば自己負担はほとんど発生しません。



健康には自信があるので

生活習慣病は自覚症状がほとんどないため、気づいたときには重症化している場合もあります。健診を受けることで病気を早期発見し、適切な治療につなげられます。



通院中なので受ける必要がない

通院中の検査は、不調がある箇所に限られるもので、生活習慣病に関わる特定健診のすべての項目を満たしているとは限りません。

補助金を活用して健診を受け、ご自身の健康状態を把握しましょう！